

一般会計予算決算常任委員会 総務文教分科会審査日程

日時 令和 8 年 9 月 2 日（水）委員会終了後

日時 令和 8 年 9 月 3 日（木）午前 9 時から

場所 第 1 委員会室

議案第 4 2 号 令和 7 年度山陽小野田市一般会計歳入歳出決算認定について

（財政）

議案第 5 3 号 令和 8 年度山陽小野田市一般会計補正予算（第 3 回）について

（財政）

補正予算（第 3 回）

審査番号① 教育委員会

（1）歳出に係る説明

- 10-3-1、10-3-3、10-4-1 教育総務課
- 10-6-2 学校給食センター

（2）歳出に係る質疑

審査番号② 総務部、協創部

（1）歳出（特定財源を含む）に係る説明

- 2-1-14 総務課（歳入 22-1-8）
 - 地方債補正：農業用施設災害復旧事業債
 - 地方債補正：公共土木施設災害復旧事業債
- 2-2-2 税務課（歳入 22-1-1：財源更正）
 - 地方債補正：住民情報系システム整備事業債
- シティセールス課
 - 債務負担行為補正：サポート寄附受発注等支援業務

（2）歳出（特定財源を含む）に係る質疑

審査番号③ 企画部

（1）歳入に係る説明

- 10-1-1、11-1-1、19-1-1 財政課
- 21-5-4 デジタル推進課

- (2) 歳入に係る質疑
- (3) 歳出に係る説明
- 2-1-8 財政課
- 2-7-1 企画課
- (4) 歳出に係る質疑

審査番号④ 総務部、山陽総合事務所

- (1) 歳出（特定財源を含む）に係る説明
- 9-1-2 消防課（歳入 21-5-2）
- 2-3-1 パスポートセンター
- (2) 歳出（特定財源を含む）に係る質疑

決算認定

審査番号	項 目 明示していないが、各課の歳入を含む	ページ	審査事業	担当部・課
総①	2 款 1 項 4、6、8、9 目 7 項 1 目 12 款	138-141 142-149 204-207 368-369	1 2 3	企画課 財政課 デジタル推進課
総②	2 款 1 項 5、9、10、31、32 目 7 款 1 項 4 目	140-143 146-153 178-179 300-303	4 5 6	シティセールス課
総③	2 款 1 項 16、17、19～23 目 3 款 1 項 1、7、8 目	158-159 160-167 206-211 222-225	8 9 10	市民活動推進課
総④	2 款 1 項 8、24～29 目 7 款 1 項 2 目	142-147 166-177 296-299	11 12 13 14	文化スポーツ推進課
総⑤	2 款 1 項 1～3、8、14 目 5 項 1、2 目	132-137 136-139 142-147	7	総務課 人事課

		156-157 198-203		
総⑥	2 款 1 項 7、15 目 2 項 1、2 目	142-143 156-159 178-183		税務課
総⑦	2 款 4 項 1～4 目	188-199		選挙管理委員会 事務局
総⑧	2 款 1 項 7、18 目 6 項 1 目	142-143 158-161 202-205		出納室 監理室 監査委員事務局
総⑨	1 款	128-131		議会事務局
	9 款	326-331		消防課
総⑩	2 款 1 項 3、10、30 目 2 項 2 目 3 項 1 目 3 項 1 目	138-139 148-153 176-179 184-187		地域活性化室 パスポートセンター
総⑪	10 款 1 項 1～3 目 2 項 1～3 目 3 項 1～3 目 4 項 1 目 5 項 1～6 目 6 項 1、2 目	330-369	15 16 17 18 19 20	教育総務課 学校教育課 心の支援室 埴生幼稚園 学校給食センター
総⑫	10 款 5 項 1～6 目	348-363		社会教育課 図書館 歴史民俗資料館

※ 1 決算審査は審査番号ごとに職員を入れ替えながら行います。

※ 2 進行状況により、審査の前倒し、先送りを行うこともあります。

※ 3 決算審査の方法は、審査番号ごとに次の順序で行います。

- (1) 審査対象事業の説明（事業概要、実績、成果、課題及び改善策、今後の方向性を簡潔に説明）及び質疑（複数ある場合は、1 事業ごとに行います。）

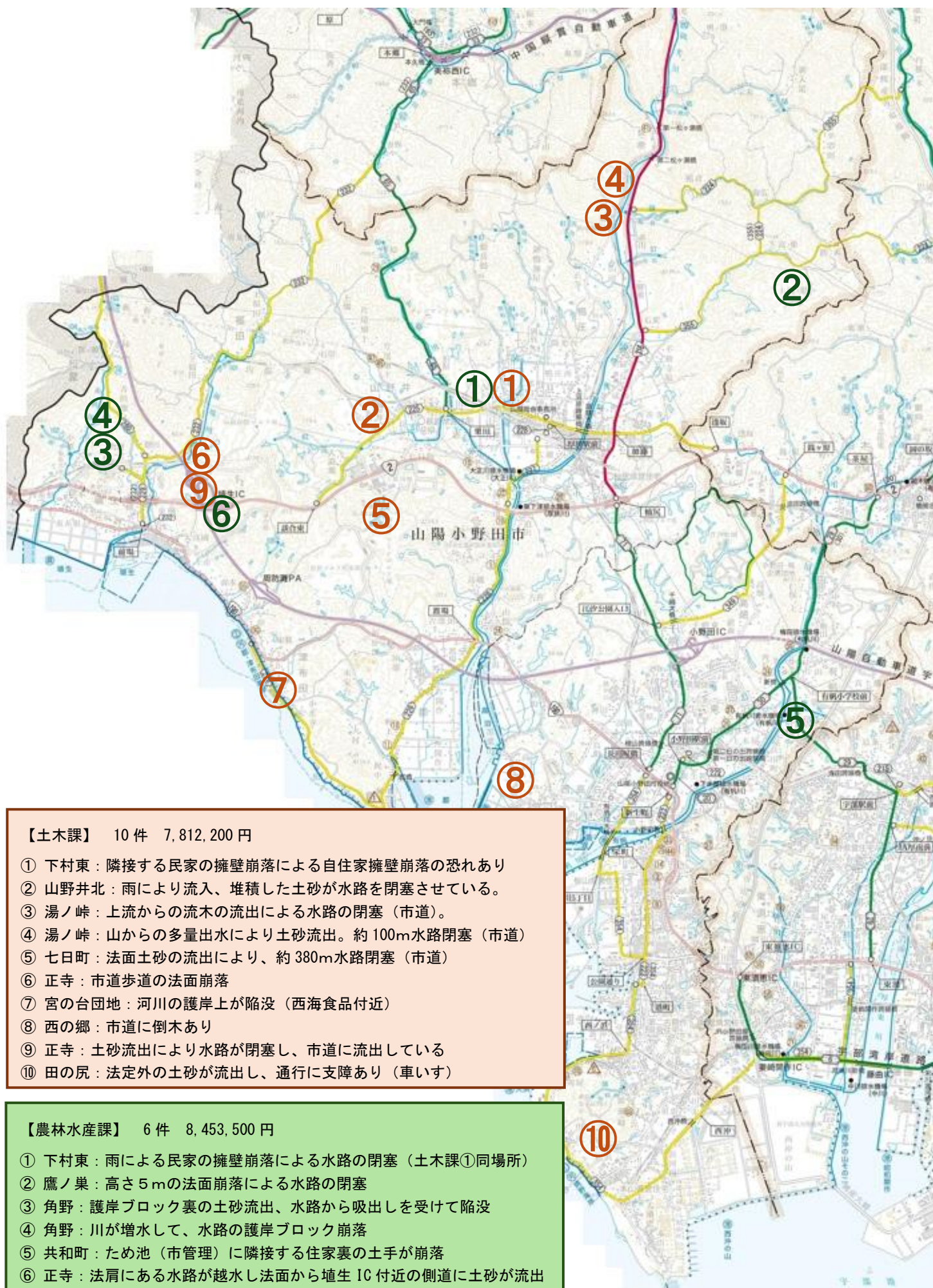
(2) 決算書の歳出の質疑（審査対象事業の部分を除く）

(3) 決算書の歳入の質疑（審査番号ごとに歳入の質疑を行います）

- ※ 4 補正予算の審査番号④は、3日午前9時から行います。
- ※ 5 決算認定の審査番号総⑨は、補正予算の審査番号④終了後から行います。
- ※ 6 決算認定の審査番号総⑩は、決算認定の審査番号総⑨終了後から行います。
- ※ 7 決算認定の審査番号総⑪は、3日午後1時から行います。
- ※ 8 決算認定の審査番号総⑫は、決算認定の審査番号総⑪終了後から行います。

7月31日までの被害状況（山陽小野田市）

総務課提出資料【補正予算】



【土木課】 10件 7,812,200円

- ① 下村東：隣接する民家の擁壁崩落による自家擁壁崩落の恐れあり
- ② 山野井北：雨により流入、堆積した土砂が水路を閉塞させている。
- ③ 湯ノ峠：上流からの流木の流出による水路の閉塞（市道）。
- ④ 湯ノ峠：山からの多量出水により土砂流出。約100m水路閉塞（市道）
- ⑤ 七日町：法面土砂の流出により、約380m水路閉塞（市道）
- ⑥ 正寺：市道歩道の法面崩落
- ⑦ 宮の台団地：河川の護岸上が陥没（西海食品付近）
- ⑧ 西の郷：市道に倒木あり
- ⑨ 正寺：土砂流出により水路が閉塞し、市道に流出している
- ⑩ 田の尻：法定外の土砂が流出し、通行に支障あり（車いす）

【農林水産課】 6件 8,453,500円

- ① 下村東：雨による民家の擁壁崩落による水路の閉塞（土木課①同場所）
- ② 鷹ノ巣：高さ5mの法面崩落による水路の閉塞
- ③ 角野：護岸ブロック裏の土砂流出、水路から吸出しを受けて陥没
- ④ 角野：川が増水して、水路の護岸ブロック崩落
- ⑤ 共和町：ため池（市管理）に隣接する住家裏の土手が崩落
- ⑥ 正寺：法肩にある水路が越水し法面から殖生IC付近の側道に土砂が流出

令和7年度情報システム標準化・共通化事業（補助対象分）費用内訳

歳出内訳

部署	費目	決算額（円）	備考
デジタル推進課	電算委託料	266,587,310	418,000円は3月分回線使用料として令和8年度補助
	機械器具借上料	118,254,576	電算委託料から流用
	システム利用料	20,364,147	2,827,704円は3月分ガバメントクラウド利用料として令和8年度補助
	合計	405,206,033	（一般財源）3,246,033円（特定財源）401,960,000円

歳入内訳

部署	費目	決算額（円）	備考
デジタル推進課	デジタル基盤改革支援補助金	401,960,000	

令和8年度補正額（過年度収入）3,245千円 = 令和8年3月分回線使用料418千円 + 令和8年3月分ガバメントクラウド利用料2,827千円

学生数・普通交付税の推移

※学生数は、毎年5月1日現在の人数（大学院含む）

工 学 部		トップランナー方式（※1）			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
		令和元年度	令和2年度	令和3年度					A:当初予算	B:実績	増減:B-A
普 通 交付税	単 価	1,534,100円	1,504,800円	1,457,960円	1,460,760円	1,461,760円	1,463,020円	1,477,980円	1,478,000円	1,522,560円	44,560円
	対前年度	▲4.3%	▲1.9%	▲3.1%	0.2%	0.1%	0.1%	1.0%	0.0%	3.0%	3.0%
学生数		924人	889人	893人	902人	973人	1,099人	1,250人	1,379人	1,363人	▲16人
普通交付税措置額		1,417,508,400円	1,337,767,200円	1,301,958,280円	1,317,605,520円	1,422,292,480円	1,607,858,980円	1,847,475,000円	2,038,162,000円	2,075,249,280円	37,087,280円
対前年度増減額		▲191,441,760円	▲79,741,200円	▲35,808,920円	15,647,240円	104,686,960円	185,566,500円	239,616,020円	190,687,000円	227,774,280円	

薬 学 部		トップランナー方式（※1）			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
		令和元年度	令和2年度	令和3年度					A:当初予算	B:実績	増減:B-A
普 通 交付税	単 価	1,777,440円	1,721,400円	1,687,560円	1,663,800円	1,667,320円	1,675,180円	1,689,120円	1,690,000円	1,747,040円	57,040円
	対前年度	▲3.0%	▲3.2%	▲2.0%	▲1.4%	0.2%	0.5%	0.8%	0.1%	3.4%	3.4%
学生数		261人	378人	487人	597人	714人	741人	732人	745人	751人	6人
普通交付税措置額		463,911,840円	650,689,200円	821,841,720円	993,288,600円	1,190,466,480円	1,241,308,380円	1,236,435,840円	1,259,050,000円	1,312,027,040円	52,977,040円
対前年度増減額		245,877,660円	186,777,360円	171,152,520円	171,446,880円	197,177,880円	50,841,900円	▲4,872,540円	22,614,160円	75,591,200円	

総数(額)		トップランナー方式（※1）			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
		令和元年度	令和2年度	令和3年度					A:当初予算	B:実績	増減:B-A
学生総数		1,185人	1,267人	1,380人	1,499人	1,687人	1,840人	1,982人	2,124人	2,114人	▲10人
普 措 通 置 交 額 付 税	運営費分	1,881,420,240円	1,988,456,400円	2,123,800,000円	2,310,894,120円	2,612,758,960円	2,849,167,360円	3,083,910,840円	3,297,212,000円	3,387,276,320円	90,064,320円
	授業料等減免分		135,661,848円	130,899,797円	134,260,861円	126,101,307円	130,785,617円	219,022,031円	344,134,000円	312,700,352円	▲31,433,648円
	合 計	1,881,420,240円	2,124,118,248円	2,254,699,797円	2,445,154,981円	2,738,860,267円	2,979,952,977円	3,302,932,871円	3,641,346,000円	3,699,976,672円	58,630,672円
		54,435,900円	242,698,008円	130,581,549円	190,455,184円	293,705,286円	241,092,710円	322,979,894円	338,413,129円	397,043,801円	

※1 トップランナー方式：地方交付税の算定基礎となる単位費用の一部の積算に、民間委託等による合理化の要素を反映させたもの〔平成29年度～令和3年度の5年間で約15%の削減〕
令和5年4月：工学部数理情報科学科、令和6年4月：工学部医薬工学科、大学院工学研究科数理情報科学専攻、大学院薬学研究科薬学専攻を新設
令和7年4月：大学院工学研究科工学専攻（修士課程）を募集停止、修士課程に機械工学専攻、電気工学専攻、応用化学専攻を新設
令和8年4月：大学院工学研究科工学専攻博士後期課程入学定員を3人→6人に変更